

令和6年度青少年国際文化交流研修事業

参加者募集案内

公益財団法人アイヌ民族文化財団

札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル 5階

TEL : (011) 271-4171

FAX : (011) 271-4181

URL : <https://www.ff-ainu.or.jp/>

目 次

事業実施概要	1
応募要領	2
参加申込書	3
別記様式	
事業参加承認通知書（別記様式1）	5
事業参加不承認通知書（別記様式2）	6
事業参加辞退申出書（別記様式3）	7
事業参加辞退承認通知書（別記様式4）	8
事業参加承認取消通知書（別記様式5）	9

令和6年度青少年国際文化交流研修事業

実施概要

1 事業の目的

アイヌ文化の伝承・保存に関心を持つアイヌの青少年等を対象に、海外の少数民族や先住民と交流する場を設け、海外における文化伝承・保存活動の先進事例を直接学ぶことにより、将来のアイヌ文化の担い手としての自覚を喚起し、以て若年層のアイヌ文化伝承・保存活動への意欲の向上並びに伝承基盤の強化を図ることを目的とする。

2 交流先

フィンランド（ラップランド州イナリ）（予定）

3 派遣人員

青少年等8名程度

4 引率（同行）者

公益財団法人アイヌ民族文化財団（以下「財団」という）職員及び通訳、その他協力者

5 交流日程

令和7年1月6日（月）～12日（日）の7日間（5泊7日）を予定

1月6日（月）：新千歳空港→羽田空港→ヘルシンキ空港→イヴァロ空港（翌日着）

7日（火）：イナリ着、シーダ・サーミ博物館見学

8日（水）：「言葉の巢」保育園訪問（サーミ語による保育の様子を見学）

SAJOS（サヨス）訪問（サーミ文化の講演、ワークショップ等）

9日（木）：イナリ小中学校訪問

サーミ教育センター訪問（伝統技術継承活動についての解説）

10日（金）：トナカイファーム見学、サーミ若者委員会のメンバーとの交流

11日（土）：イナリ発→イヴァロ空港→ヘルシンキ空港→羽田空港（翌日着）

12日（日）：羽田空港→新千歳空港

※日程、訪問先と交流内容については、諸般の事情により変更する場合があります。

6 事前研修

参加者に対して事前研修を実施するので、参加者は事前研修に出席すること。

なお、日程及び場所等については、11月中旬～12月上旬の土日を予定し、別途参加者に通知する。

7 成果報告及び事後研修

事業終了後、成果報告としてレポートの提出及び事後研修に出席すること（事後研修出席時にレポートを提出）。

なお、日程及び場所等については、2月中旬頃を予定し、別途参加者に通知する。

8 経費

(1) 本事業の実施のための以下の経費は、当財団が負担する。

ア 事前及び事後研修参加に要する交通費、宿泊費、日当

イ 渡航に要する交通費、宿泊費、日当

ウ 渡航に要する支度料（スーツケース等のレンタル料、海外旅行傷害保険料等）

※個人同士での賃借を除く。

エ 渡航に要する旅行雑費（出入国税、旅券交付手数料(参加決定後の取得に係るものに限る等(戸籍謄(抄)本等や証明写真代等は含まない))

オ その他必要と認める経費

(2) 次に掲げる経費は参加者本人の負担とする。

ア 飲食費（宿泊料に朝食・夕食が含まれている場合は、それらを除く食費）

イ 本事業の実施前から実施後に係る疾病又は傷害の治療費用（健康診断費用等を含む。）

ウ 小遣いその他個人の用に必要な経費等

令和6年度青少年国際文化交流研修事業応募要領

1 応募資格

本事業に応募する者は、次の各条件を満たすものでなければならない。

(1) 国籍・年齢

日本の国籍を有し、事業開始日において、高校就学年齢以上（15歳に達する日以後最初の4月1日から）、30歳未満の者

なお、未成年者については、本事業の参加について保護者の承諾を得ている者とする。

(2) アイヌ文化への関心と理解

アイヌ文化に関心がある者で、アイヌ文化の伝承・保存活動に意欲、関わりを持つアイヌの子弟等

(3) 心身の状況

心身が健康で協調性に富み、事業の計画に従って規律ある団体行動ができる者

(4) 事業全日程への参加

事前研修、事業実施期間、事後研修の全日程に参加できる者

(5) フィンランド及び日本における出入国に際しての旅行要件を満たしている者

2 募集期間

令和6年7月22日（月）～ 同8月26日（月）※消印有効

3 募集人員

青少年等8名程度

4 応募方法

(1) 提出書類

ア 「参加申込書」

財団ホームページ (<https://www.ff-ainu.or.jp/>) 内の「参加者の募集について」からダウンロードできます（PDFデータ、Wordデータ）。

イ 「作文」

(a) テーマ：次の内容をすべて記載すること。

- ①研修に参加する動機
- ②アイヌ文化との関わり又はアイヌ文化に対する思い
- ③アイヌ文化の保存、伝承についての考え
- ④研修で何を学びたいか

(b) 字数：800字以上1,200字以内(題名及び氏名は字数に含まない。)

※提出された作文がこの字数に満たない場合は応募書類を受理できませんので、規定の文字数で作成した作文を再提出していただきます。期限までに作文が再提出されない場合は、応募の意志がないものとして、応募書類を返戻させていただきます。

(c) 書式：縦A4判横書きとし、題名、氏名、字数を明記すること。

※パソコンのワープロソフトによる作成を奨励します。

※自分以外の人の考えや、AIで作成した文章での応募はできません。

ウ 氏名・生年月日を確認できる公的書類の写（健康保険証、住民票抄本、運転免許証、パスポート等）

(2) 提出先及び提出方法

応募者は(a)、(b)及び(c)を公益財団法人アイヌ民族文化財団へ郵送等により提出すること。提出書類は返却しません。

5 選考・通知

財団が設置する事業運営委員会において審査・選考し、結果については、応募者本人に直接通知します。

なお、参加決定者は参加承諾書（未成年者については保護者の承諾書）を提出していただきます。また、必要に応じ、医師の診断や診断書の提出を求める場合があります。

令和6年度青少年国際文化交流研修事業

「参加申込書」

令和6年 月 日

(ふりがな)		男 ・ 女	(写真貼り付け) 上半身正面脱帽 縦4.5cm×横3.5cm 令和6年4月1日以降 撮影のものであること。
氏名	Ⓜ		
(ローマ字)			
参加者の生年月日	平成 年 月 日生まれ		
参加者の年齢	歳		
保護者氏名 *未成年の場合	Ⓜ		
(ふりがな)			
現住所	(〒 -) 都・道 府・県 自宅電話 () 携帯電話 () E-mail: _____ ※確実に連絡の取れる番号をご記入ください		
アイヌの子弟 の有無	無 / 有 (親・子) (団体名) *有の場合、両親又は本人の所属・関わりのある団体名を記入してください。 *(親・子)の欄には親が団体に所属していれば「親」に、子が団体に所属していれば「子」に○を付けること。		
職業	<input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> その他 ()		
勤務先又は 学校名			
参加期間中の 職務等の扱い	記入例) 年次有給休暇・冬休み・特別欠席等		
勤務先又は 学校の住所	(〒 -) 都・道 府・県 電話番号 () E-mail: _____		
健康状態	良 / その他 () ※慢性的な疾患がある場合、定期的に服用あるいは常用している薬がある場合、通院している場合はその旨を記入すること。なお、必要に応じ、医師の診断や診断書の提出を求める場合があります。		
アレルギーの 有無	食事のアレルギー 無 / 有 () 薬のアレルギー 無 / 有 () 食事について配慮が必要な事項 ()		
法令等により海外への渡航について制限	無 / 有		

(別記様式1)

公財ア事一第 号
令和 年 月 日

事業参加承認通知書

様

公益財団法人アイヌ民族文化財団
理事長 常本照樹

令和6年.....月.....日付で応募のありました青少年国際文化交流研修事業へのあなたの参加については、次のとおり承認しましたので、本事業要綱第5第2項に基づき通知します。

記

1 交流先

2 事業実施期間（予定）

令和6年1月6日 ～ 令和6年1月12日

3 事前研修

事業に参加する者は、事前研修に参加して下さい。なお、日程等については別途お知らせします。

4 遵守事項等

事業に参加する者は、本事業要綱を承知して下さい。

(別記様式2)

公財ア事一第 号
令和 年 月 日

事業参加不承認通知書

様

公益財団法人アイヌ民族文化財団
理事長 常本照樹

令和6年.....月.....日付で応募のありました青少年国際文化交流研修事業へのあなたの参加については審査・選考の結果、不承認となりましたので、本事業要綱第5第2項に基づき通知します。

事業参加辞退申出書

公益財団法人アイヌ民族文化財団 理事長 様

《参加辞退する者》

氏名	(ふりがな) () 氏 名 (印)
住所	(〒)
連絡先	TEL : () - FAX : () - E-Mail :

令和6年.....月.....日付公財ア事一第.....号で参加の承認を受けた青少年国際文化交流研修事業について、次のとおり本事業への参加を辞退したいので申し出ます。

記

※ 参加辞退の理由

.....
.....
.....

(別記様式4)

公財ア事一第 号
令和 年 月 日

事業参加辞退承認通知書

様

公益財団法人アイヌ民族文化財団
理事長 常本 照 樹

令和 年 月 日付の本事業へのあなたの参加辞退については、次のとおり承認しましたので、本事業要綱第8第2項に基づき通知します。

事業参加承認取消通知書

様

公益財団法人アイヌ民族文化財団
理事長 常本 照 樹

令和6年.....月.....日付公財ア事一第.....号で承認したあなたの青少年国際文化交流研修事業への参加については、次の理由により参加の取消しを決定したので、本事業要綱第9に基づき通知します。

記

1 取消しの理由

.....
.....
.....

2 返金等について（交通費・日当・宿泊費等の返金が生じる場合）

既にお支払いした、下記経費については、別途当財団が指定する期日までに返金して下さい。

記載例

返金合計額 〇〇〇〇〇円

<内訳>

- ・交通費：〇〇〇〇円
- ・日 当：〇〇〇〇円
- ・宿泊費：〇〇〇〇円 など

